博物館が開館30年を迎えました

野尻湖ナウマンゾウ博物館は今から30年前の昭和59年 (1984年) 7月1日(日) に野尻湖博物館として開館しま した。この日の開館式には252人が参加し、一般公開見学 者は2013人にものぼる盛大なものでした。その後、平成 8年(1996年)に野尻湖ナウマンゾウ博物館に館名を変 更しました。博物館では開館30周年を記念して9月に記念 講演会の開催も予定しています。皆さん、ふるってご参加く ださい。詳細は後日改めてお知らせいたします。

第29回特別展長野県のステゴドン ーアケボノゾウとミエゾウー

長野県には、ナウマンゾウのほかにステゴドンという貴重 なゾウの化石が産出しています。ステゴドンのなかまである アケボノゾウ、ミエゾウとナウマンゾウを比較し、長野県が ゾウ化石の宝庫であることを実感してください。

期 間 2014年7月19日(土)~11月30日(日)

展示内容ミエゾウ(戸隠標本、中条標本)

アケボノゾウ (東御市標本、上田市塩川標本)

ナウマンゾウと歩く 野尻湖ウォーキングとカヌー体験

野尻湖と親しむプロジェクト(事務局:信濃町)では、戸 隠自然保護官事務所と野尻湖ナウマンゾウ博物館の共催で、 野尻湖畔に設置されているナウマンゾウのモニュメントを辿 りながら、野尻湖畔を散策する「ナウマンゾウと歩く野尻湖 ウォーキングとカヌー体験|を開催します。バーベキューも ありますよ。

日 時 2014年7月13日(日)

午前9時~午後1時(予定)

8時45分 野尻湖ナウマンゾウ博物館まえ

長野県上水内郡信濃町野尻湖周辺

催 野尻湖と親しむプロジェクト

共 催 戸隠自然保護官事務所、野尻湖ナウマンゾウ

後 援 信濃町商工会、野尻湖漁業協同組合、長野森

林組合、一般社団法人信州しなの町エコツー リズム観光協会

定 員 20名

参加費 大人500円 子ども300円

(保険代、資料代、昼食代)

持ち物 昼食(おにぎりなど、おかずは主催者で用意)、

飲み物、タオル、雨具、筆記用具、おやつなど

服装歩きやすい服装、運動靴、帽子

申込み方法 7月9日(水)までに、野尻湖ナウマンゾウ博

物館へ電話でお申し込みください。

問い合わせ先 野尻湖ナウマンゾウ博物館

(TEL: 0 2 6 - 2 5 8 - 2 0 9 0)

亀井節夫さんが亡くなられました

5月23日、野尻湖発掘調査団の顧問をされていました亀 井節夫さんが亡くなられました。88歳でした。亀井さんは、 井尻正二さんの「まず掘ってみたらどうか」という提案をう けて発足した野尻湖発掘準備実行委員のメンバーとして発掘 の準備をされ、第1次発掘からは、古牛物専門分野の責任者 として活躍されました。その当時の亀井さんの残した貴重な 化石の記録が、野尻湖ナウマンゾウ博物館に大切に保存され ています。1979年から、第8次、第9次発掘(1984年)



まで野尻湖発掘調査団 の団長を務められ、そ の後も調査団の顧問と して、古生物の研究を 指導されてきました。 亀井さんは日本の脊椎 動物化石研究に大きな 足跡を残され、多くの 教え子を育てられまし た。謹んでご冥福をお 祈りいたします。

第9次野尻湖発掘 発掘ひろばで小学生の質問 に答える亀井さん

野尻湖発掘調査団提供

親子地層観察会

夏休みに親子地層観察会を開催します。火山と湖をテーマ に野尻湖のナウマンゾウ発掘地のまわりの地層や火山灰を観 察します。また、火山灰層の中から鉱物を探したり、地層の 中から氷河時代の昆虫化石を探してみましょう。野尻湖発掘 に興味をもっている方でしたら、どなたでも参加できます。 ふるってご参加ください。

日 時 2014年8月9日(土) 午後1時~

10日(日) 正午ごろ

集 合 8月9日(土)午後1時

野尻湖ナウマンゾウ博物館まえ

定 員 25名

参加費 一般500円 小中学生・高校生・学生300円

(保険料+おやつ代)

このほかに茶話会のジュース代など

宿泊費 5000円(宿泊は野尻湖畔の旅館を予定)

持ち物 筆記用具、タオル、軍手、雨具、洗面道具、

着替えなど

服装 ハイキングのできる服装と靴、帽子

申込み方法 7月31日(木)までに、野尻湖ナウマンゾウ 博物館へ電話でお申し込みください。申込み

された方にはより詳細な内容をご連絡します。

問い合わせ先 野尻湖ナウマンゾウ博物館

(TEL: 0 26 - 258 - 2090)

名 滝 探 検

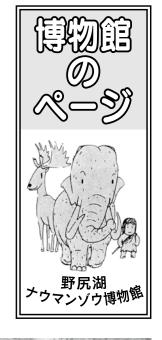
一 信濃路自然歩道を歩く ― 6月7日(土)

林の中を歩きました

つ

 \bigcirc

6月7日(土) に苗名滝探検隊が行われました。黒姫高原スキー場の駐車場 から苗名滝まで約7kmを歩きながら、自然観察をおこないました。参加者 は20名でした。自然歩道沿いにはタニウツギのピンク色の花や、ラショウ モンカズラの紫色の花が咲いていました。地雷也の洞窟に下りていくと、タ ゴガエルを発見することができ、参加者の注目の的になっていました。また、 道中の水たまりにはアズマヒキガエルのオタマジャクシがたくさん泳いでい る様子も観察できました。信濃町で大発生中のマイマイガが自然歩道にもた くさんいたため、虫が苦手な人には少し大変な道のりだったかもしれません。 この日は雨の心配もありましたが、当日は無事に晴れ、快適に苗名滝まで歩 くことができました。





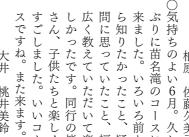
おたまじゃくしを発見

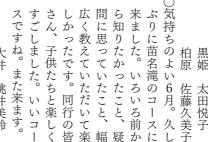
心い年

山夏歩

信濃小中学校2年

苗名滝に到着!







信濃小中学校4年



片野 理沙



リスの巣が落ちていました

ぱき

いた。

の

苗名滝探検隊に



信濃小中学校2年

SHINANO 2014.7.1